

平成 29 年 4 月 21 日

会員各位

私立医科大学臨床検査技師会
会 長 谷浩也

平成 29 年度私立医科大学臨床検査技師会活動方針

我々は、会則の定めるところに従い、会員の学術知識および技術向上をはかるとともに会員相互の情報交換を深めることを目的に下記の活動を行います。また、私立医科大学中央検査部技師長会や会員施設ならびに賛助会員と密に連携をとり、ニーズに沿った会員満足度の高い会運営を目指します。

記

※活動内容

1. 平成 29 年度学術研修会の開催

日 時：11 月 11 日（土）10:00 ～

場 所：堀場製作所 2 階会議室

テーマ：私立医科大学病院発！～検査データを総合的に診る（R-CPC）～

内 容：午前中は、例年通り一般演題発表とそれに併せて優秀演題賞を審査し、午後は、シンポジウムと特別講演を開催する。シンポジウムは、検査データの見方にフォーカスを当て R-CPC 形式にて分野毎（一般検査、血液検査、輸血検査および生理機能検査）に発表を予定している。特別講演は、近年様々な分野で話題となっている人工知能(AI)について臨床検査との関わりとその将来（未来）についてシスメックス株式会社の開発担当の方に講演をお願いしている。

2. 臨床化学検査基礎勉強会の開催

昨年同様に若手技師または臨床化学検査経験の浅い技師を対象とした「検査データの見方について」をテーマとした勉強会を開催する。回数は、昨年度より 1 回増やし年 5 回とする。

3. 会誌「KAMERADEN」の発行

会誌「KAMERADEN」を例年同様年 2 回（3 月と 10 月）発行する。内容は、春号（3 月発行）を前年度学術研修会の特集号、秋号（10 月発行）を研修会抄録集合併号とする。また、会員からの論文投稿を推進するなど更なる内容の充実を目指す。

4. ホームページのリニューアル

昨年、予算化した標記について、本年度前半を目途に作業を終える。その後は、会誌「KAMERADEN」のオンラインジャーナル化や研修会の WEB 視聴、会員交流ページの作成等を検討し、すべての会員がベネフィットを享受できるホームページの構築を目指す。

5. 会議関係

会議関係は、理事会を 9 回、編集委員会を 2 回予定している。また、これ以外に必要な連絡についてはメーリングリスト等の活用を図る。

6. その他

以上